

日常生活において、IT化が進むことで通信・交通・教育など様々な箇所で恩恵を受けています。医療においても患者案内から会計までITが大きく関わっています。しかしながら、その全ての情報通信や技術を把握できている人は少ないでしょう。今回の超基礎講座では、われわれの身近な「医療情報」について分かりやすく、基礎から管理・運用、更には障害対応や遵守すべき法にまで触れて、幅広く講演していただきます。包括的に学習できる貴重な機会になっています。皆様の多数のご参加をお待ちしています。

記

テーマ： 『医療情報』

開催方法： Webセミナー

視聴期間： 2021年1月23日（土）0：00～1月31日（日）23：59

参加費： 無料

募集人数： 200名（会員のみ）

申込期間： 2020年12月25日（金）～2021年1月17日（日）

申込方法： 近畿支部ホームページの参加申し込みフォームよりお申込みください。

問合せ先： E-mail sciences@jsrtkinki.jp 近畿支部ホームページ <http://www.jsrtkinki.jp/>

参考図書： 本講座では、叢書（36）「図解 知っておきたい放射線情報システムの構築」（定価 1,600 円）を参考図書として使用します。講座参加者は定価から 25%引きの 1,200 円で販売します。

別途書籍購入希望の確認を行います。購入希望者には後日、注文完了メールが届きますので1月18日までに お支払いを済ませていただくようお願いいたします。入金確認後、順次書籍を発送します。

（書籍代のお支払いが期日を過ぎた場合、書籍到着が視聴開始日までに間に合わない可能性があります。ご了承ください。）

プログラム： あらかじめ録画された動画を視聴ページより閲覧していただけます。

1. 「医療情報ってなんなの？」

近畿大学奈良病院 安田 満夫

2. 「知っておきたい PACS の構成とネットワークの基礎 ～事例から学ぶ障害対応～」

大阪急性期・総合医療センター 米屋 勇佑

3. 「ガイドラインに関する最低限の基礎知識 ～線量管理も含む～」

大阪医科大学附属病院 五孝 大

4. 「最低限抑えておくべき標準規格とはなにか？ ～診断から治療まで～」

大阪国際がんセンター 正岡 祥

5. 「これからの放射線技師に必要な IT リテラシー」

国立循環器病研究センター 山本 剛

本講座は医療情報技師ポイント(20-058)・医用画像情報専門技師ポイント(K20-027)の対象となります。

以上

※プログラムは変更になることがあります。近畿支部ホームページにて最新情報をご確認ください。